

24

対数関数を含む関数の最大・最小

(例1) $1 \leq x \leq 8$ のとき、関数

$$y = (\log_2 \frac{9}{x})(\log_2 \frac{x}{8})$$

α 最大値と最小値を求めよ。また、そのときの x の値を求めよ。

point

底をそろえて、 $\log_2 x = t$ とおきなえ
→ おきなえた文字の範囲に注意

$$\begin{aligned} y &= (\log_2 \frac{9}{x})(\log_2 \frac{x}{8}) \\ &= (\log_2 2 - \log_2 x)(\log_2 x - \log_2 8) \\ &= (1 - \log_2 x)(\log_2 x - 3) \\ &= -(t - 2)^2 + 4t - 3 \end{aligned}$$

$\log_2 x = t$ とおくと、 $1 \leq x \leq 8$ より

$$0 \leq t \leq 3$$

よって、 y は

$$\begin{aligned} y &= -t^2 + 4t - 3 \\ &= -(t-2)^2 + 1 \end{aligned}$$

と表せる。

ゆえに

$t=2$ のとき最大値 1

$t=0$ のとき最小値 -3

ここで

$t=2$ つまり $\log_2 x = 2$ のとき $x = 4$

$t=0$ つまり $\log_2 x = 0$ のとき $x = 1$

なので

$x = 4$ のとき最大値 1

$x = 1$ のとき最小値 -3 //

(例2) 関数

$$y = \log_{\frac{1}{2}}(x-1) + 2 \log_{\frac{1}{4}}(2-x)$$

α 最大値を求めよ。また、そのときの x の値を求めよ。

point

底をそろえて、真数の最大・最小について考える
底が 1 より大きい小さいかに注意

真数は正であるから

$$x-1 > 0, 2-x > 0$$

つまり

$$1 < x < 2 \cdots ①$$

また

$$\begin{aligned} y &= \log_{\frac{1}{2}}(x-1) + 2 \log_{\frac{1}{4}}(2-x) \\ &= \log_{\frac{1}{2}}(x-1) + 2 \frac{\log_{\frac{1}{2}}(2-x)}{\log_{\frac{1}{2}}\frac{1}{4}} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} &= \log_{\frac{1}{2}}(x-1) + \log_{\frac{1}{2}}(2-x) \\ &= \log_{\frac{1}{2}}(x-1)(2-x) \end{aligned}$$

ここで

$$(x-1)(2-x) = -x^2 + 3x - 2 \quad + \text{ 真数が最大になると } y \text{ が最小になる。}$$

$$= -(x - \frac{3}{2})^2 + \frac{1}{4}$$

①の範囲において、 $(x-1)(2-x)$ は

$$x = \frac{3}{2} \text{ のとき最大値 } \frac{1}{4}$$

よって、底 $\frac{1}{2}$ は 1 より小さいから、 y は

$$x = \frac{3}{2} \text{ のとき最小値 } 2, \quad + y = \log_{\frac{1}{2}} \frac{1}{4} = 2$$

